

提供日 2024/12/17
 タイトル 令和5年学校保健統計調査（確報）静岡県の概要
 ～本県の児童等の身長・体重は多くの年齢で全国平均を下回る～
 担当 知事直轄組織 デジタル戦略局統計調査課
 連絡先 人口就業班
 TEL 054-221-2995



(要旨)

令和6年11月27日に文部科学省から公表された「令和5年度学校保健統計調査結果（確報）」を基に静岡県の概要をまとめた。

「学校保健統計調査」の概要

- 幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び中等教育学校のうち、文部科学大臣があらかじめ指定する学校に在籍する満5歳から17歳（令和5年4月1日現在）までの児童等について、4月1日～6月30日の間に行われる健康診断等の結果に基づき実施（抽出調査）
- 調査事項は、①発育状態調査：身長及び体重、②健康状態調査：栄養状態、脊柱・胸郭・四肢の状態、裸眼視力、耳鼻咽喉疾患、皮膚疾患、歯・口腔に係る疾病・異常等

1 発育状態

(1) 身長・体重の平均値（全国との比較）

- ・本県の児童等の身長・体重は多くの年齢で全国平均を下回る。
- ・身長について、全国と比較すると、男子が10歳、15歳及び16歳を除くすべての年齢で、女子は14歳を除くすべての年齢で全国平均を下回っている。（図1-1）
- ・体重について、全国と比較すると、男子が6歳、8歳、10歳及び15歳を除くすべての年齢で、女子は7歳、8歳、10歳、15歳から17歳を除くすべての年齢で全国平均を下回っている。（図1-2）

図1-1 身長の平均値の全国との差

図1-2 体重の平均値の全国との差

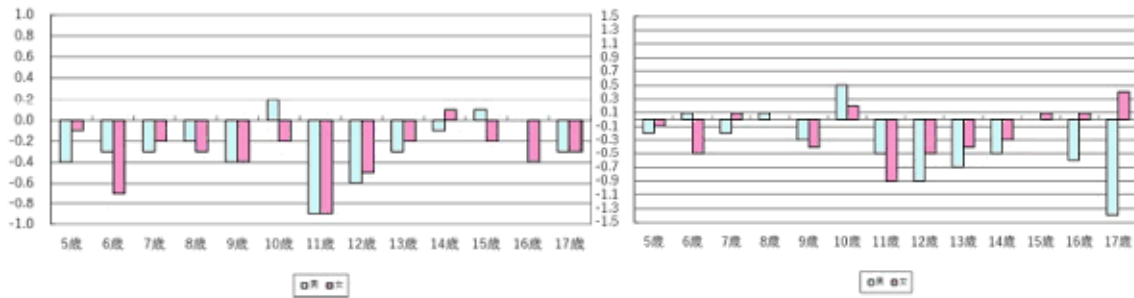
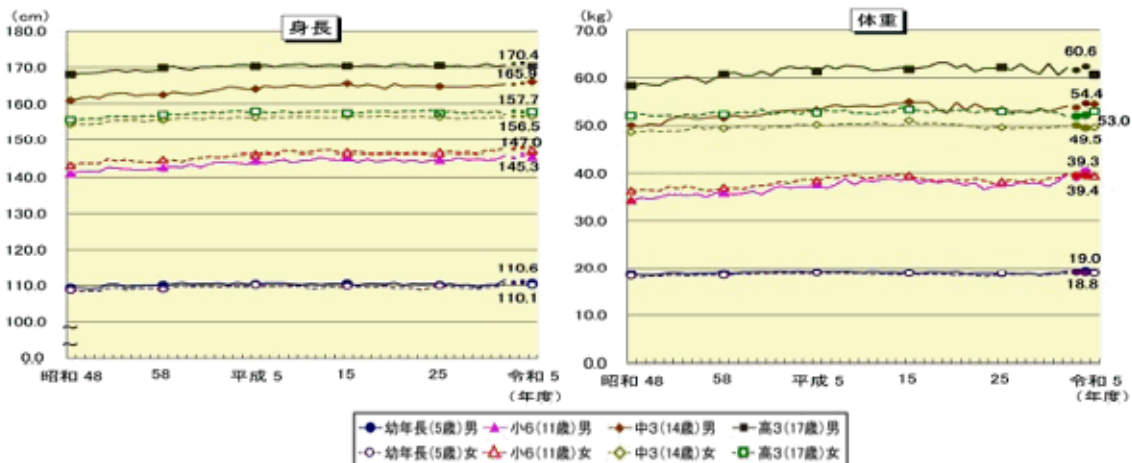


図2-1 身長の平均値の推移（静岡県）

図2-2 体重の平均値の推移（静岡県）



*令和2年度から令和5年度にかけて、新型コロナウイルス感染症の影響により調査時期が異なるため、令和元年度までの数値と単純な比較はできない。

(2) 肥満傾向児の出現率

- ・出現率を年齢別にみると、男子は小学校までは全国平均を上回っている年齢が多いが、中学校以降では全国平均を下回る年齢が多くなっている。(図3-1)
- ・出現率は、多くの年齢で男子が女子を上回る。

(注) 肥満傾向児：性別・年齢別・身長別標準体重から求めた肥満度が20%以上の者をいう。
 肥満度 = (実測体重 (kg) - 身長別標準体重 (kg)) / 身長別標準体重 (kg) × 100 (%)

図3-1 肥満傾向児の出現率の全国との差

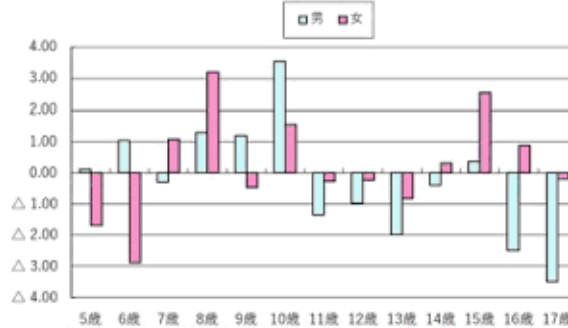
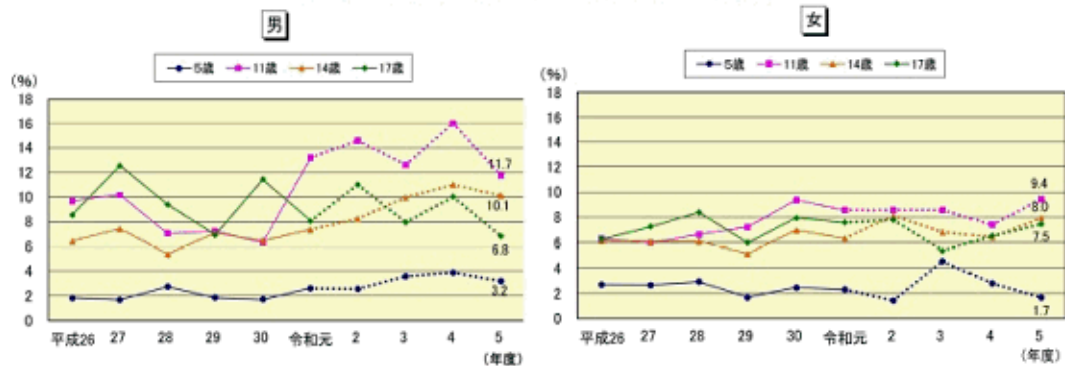


図3-2 肥満傾向児の出現率の推移 (静岡県)



*令和2年度から令和5年度にかけて、新型コロナウイルス感染症の影響により調査時期が異なるため、令和元年度までの数値と単純な比較はできない。

2 健康状態

- ・「裸眼視力 1.0 未満」の者の割合は、学校段階が進むにつれて高くなっている。(図4-1)
- ・「むし歯 (う歯)」の被患率は幼稚園は全国平均並みであり、その他全ての学校種別で全国平均を下回っている。幼稚園と中学校で約2割、小学校と高等学校で3割台となっており、それぞれ、直近10年では概ね減少傾向となっている。(図4-2)

図4-1 学校種別 裸眼視力1.0未満の者の推移 (静岡県)

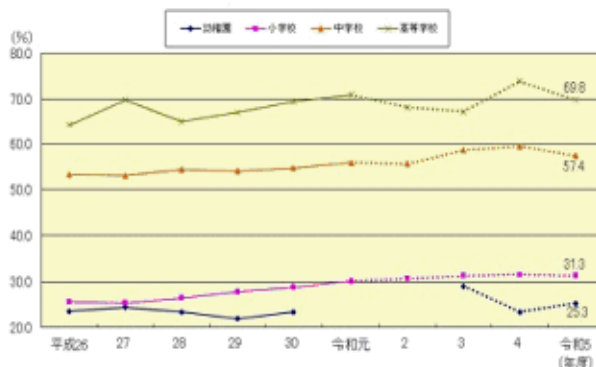
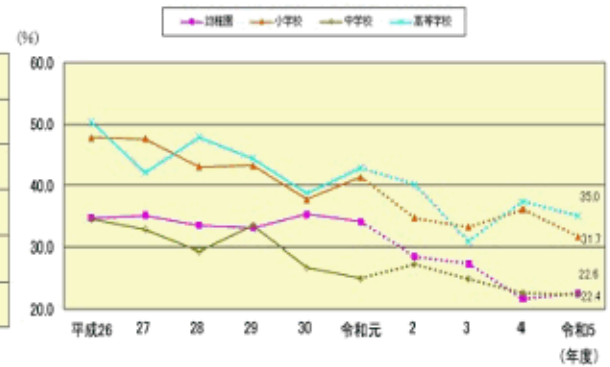


図4-2 学校種別 むし歯 (う歯) の被患率の推移 (静岡県)



*令和2年度から令和5年度にかけて、新型コロナウイルス感染症の影響により調査時期が異なるため、令和元年度までの数値と単純な比較はできない。

*裸眼視力1.0未満の者の幼稚園に係る令和元年度及び令和2年度のデータは統計数値が公表されていない。